## 事務事業評価表(平成26年度)

_							* 物争未計画:	表(平成 2 ————	6 年度	ξ)							
	事業コード		1891		課コード		0508	会計種別	介護保	険特別会計	<del> </del>		予算の	種類	■政策	■経常	□なし
1.	事業の権	既要 (PLAN)															
			①事業名	基本事業	<b>ナ市サのサ</b> サ				実施計	画への	0 7	有 〇無	(2	部課名	健康福祉部・	高齢者支援課	
			個別事業 二次予防事業の推進  ③事業主体  ●市 ○その他(			)				④対象地区     □我孫子     □天王台		□湖北	□新木	□布佐	■全市		
(1)事業概要			⑤事業期間				~			員数	5 人			(換算人数 1.2 人)			
			⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0 千円						始)年度	(当 初)     30,542 千円       (変更後)     千円			(うち人件費 11,160 千円) (うち人件費 千円)			
				旅笠 重占プロジェクト						画地区別	部門別計画への					= alle = 1 ==	
			⑧施策の位置づけ	コート   への位直づけ   京絵をが亜点雑・亜素塩州能にからかいとう。   健康生活共ポートリーが一を活用して心臓系性の重更性を						位置づけ	・						
(2)	目的		施策目的· 展開方向	知するとともに、介護予防につながる活動を支援するなど、予防に向けた取り組みの充実を図ります。						目的	を通じて、健康状態を維持増進出来るよう支援することを目的とする。また、一次予防事業対象 き元気に生活できるよう、介護予防のためのアドバイス・情報を提供する。						
					業の対象者把握事業の ストを実施し 一定10		実施 目以上に該当した者を二次予防事業の対象者として選定する。(一				(1) 対象者の選定: 65歳以上の未認定者に基本チェックリストを送付する。基本チェックリストで現代による。 て、一定項目に該当した者を二次予防事業対象者として選定する。また、基本チェックリストに						
					ハては、生活機能評価	西検査実施後対象者と				年度 計画	3項目以上への該当者に対して、状況確認のための訪問を行う。 (2) 介護予防事業の実施: 介護予防ケアマネジメントを実施後、各介護予防事業を行う。					I I C T M D T	
(3)	事業内容		内 容		上、低栄養予防、口服	空機能向上、閉じこも	機能向上、閉じこもり・うつ・認知症予防事業など対象者に応じた				(3) 事業評価:介護予防事業実施者に対して、生活機能の改善が図れたか等の調査を行う。 (4) 一次予防・二次予防全対象者に基本チェックリストの結果・アドバイス票を送付する。 介護予防事業の参加者数 想定値					,	
				(3)介護予防事業	業の評価	とデータ収集及 <i>び</i> 整理を行う。			当該							240	
(4)達成目標(期待する成果) 当該(開始)年度		介護予防事業の対象者数、参加者数などデータ収集及び整理を行う。 (4)一次予防事業対象者へのアドバイス・情報提供 達成目標(期待する成果)							果指標 種類	実績値						(6)目標値	
			達成目標 (期待する成果)  介護予防事業への参加後の生活機能改善率								指標 単位 (5)現況値 介護予防事業への参加後の生活機能改善率 96 39						40
3 年後			介護予防事業への参加後の生活機能改善率							接	介護予防事業への参加後の生活機能改善率 %				0	0 45	
最終(概ね5年後)			介護予防事業への参加後の生活機能改善率							直接 介護予防事業への参加後の生活機能改善率 %					0	50	
(7)事業実施上の課題と対応			■ 要支援・要介護認定を受けていない方を対象としていることから、同程度の身体状況の方(認定期間が切れている)でも対象となり参加に繋がっている。そのため、利用途中で要介護認定を受けたり、利用規則が守られず、他の参加者(一般利用者)の利							<b>K検討</b>	●有 O無						
(1)	事未天心工。	7休恩と別心		題が出ている。未然に			できるよう対応策を検討す	する必要がある。	TI 10 B #	K1X01					TI CT O	0.CE	
			政	平成25年度 	金額(千円)	政	平成26年度 	<del>.</del>	値(千円) 政策	τ	内 容	27年度	金額(千円)	政		8年度	金額(千円)
			東 介護予防事業委	<b>託料</b>	5, 505	東	***	4, 681			事業委託料		4, 681	策 介護予防事			4, 681
				★・時間外 2/3人分	761 2, 022	管理栄養士人件	費 2/3人分	2, 383				.人件費 2/3人分			.人件費 2/3人	.分	2, 383
			栄養士 保険料 臨時事務補佐員	賃金・交通費	365 507	消耗品		977 157 54		消耗品	ま師賃金・交通費		977 157	消耗品	賃金・交通費		977 157
		実施内容	臨時看護師賃金 消耗品		963 101	チェックリスト	栄養改善事業 配食サービス委託料 チェックリスト等発送通信運搬費 介護予防事業参加判定検査委託料			チェック	善事業 配食サービス委託料 リフスト等発送通信運搬費 味事業参加判定統本委託判		54 4, 470			54 4, 470	
(8)	施行事項		栄養改善事業 通信運搬費		54 4, 217			170			坊事業参加判定検査委託料 		170				170
費 用		箕 用	」 が護 ア 协 争 業 参	<b>》加判定検査委託料</b>	664	* 二次予防事業対象者把握業務委託料 * 個人結果アドバイス等発送通信運搬費		4, 975 1, 515			防事業対象者把握業務 果アドバイス等発送通信運搬費		4, 975 1, 515	1	二次予防事業対象者把握業務   個人結果アドバイス等発送通信運搬費		4, 975 1, 515
$\vdash$		予算(済)額 国庫支出金	· 合 補助率	計 25 %	15, 159 3, 789		25 %	19, 382 4, 754		補助率	合 計	25 %	19, 382 4, 754		合 計	25 %	19, 382 4, 754
(0)	財源内訳	県支出金 起債	補助率 充当率	12.5 % 0 %	1, 894 0	補助率 充当率	12.5 % 0 %	2, 377		補助率 充当率	12.5 % 0 %		2, 377 0	1107 14 1		12.5 % 0 %	2, 377 0 2, 379
(9)	N IN PI II	一般財源 その他の財源	1,897 ■特会 □受益 □債務 □基金 □その他 7,579		2,379 ■特会 ■受益 □債務 □基金 □その他 9,872		■特会 ■受益 □債務 □基金 □その他			2,379 9,872 ■特会 ■受益 □債務 □基金 □その他							
換算人数(人) 正職員人件費		0.92     1, 2       8, 556     11, 160       2, 387     2, 383       2, 231     977							1. 2 11, 160							1. 2	
鳴託 職員 報酬額 臨時職員賃金額								2, 383 977							2, 383 977		
	単位費用	額+正職員人件費)	23, 715 30, 542 139.5千円/人						30,542							30, 542	
2.	事業の記	活動結果指標) を使る (DO+CUECK)	\														
		THIM (DOTOLIEUK	)														
	評価	項目	,		事前	丁評 価					事後評	価(評価結果に	応じ、改善案材	検討(拡充も含む	3) )		改善検討
	評価		介護認定者数は年		認定者が全体の約半数	数に達している。こ <i>σ</i>	Dような状況から、高齢者 を推進することで高齢者だ		〇①事前確認 〇②事前確認		: :おり		応じ、改善案材	<b>倹討(拡充も含</b> む	3) )		改善検討
	(1)事業が今	<b>五項目</b>	介護認定者数は年	るための健康づくりの	認定者が全体の約半数	数に達している。こ <i>σ</i>		が健康を維持し、	O②事前確認	での想定と		=	応じ、改善案権	<b>倹討(拡充も含</b> む	3))		改善検討  ○要 ○不要
	(1)事業が今	1項目 分必要である理由・	介護認定者数は年 なることを予防す 要介護者の増加を打	るための健康づくりの 抑制につながる。	認定者が全体の約半数 の推進が求められてし	数に達している。この いる。介護予防事業を		が健康を維持し、 (	D②事前確認 想定どおりと	での想定と	ざおり ざおりでなかった /想定どおりで <sup>っ</sup>	たなかった原因>					O要
必	(1)事業が今	1項目 分必要である理由・	介護認定者数は年なることを予防す 要介護者の増加を ●①民間企業、N (理由) ■法令等	るための健康づくりの 抑制につながる。 IPO、市民団体等でで市が実施することが	認定者が全体の約半数 の推進が求められてし は実施できない	数に達している。こ <i>σ</i>		が健康を維持し、	②事前確認 想定どおりと コ①民間企業 コ②市が主導	での想定と とした理由 、NPO、 で進めなけ	ざおり ざおりでなかった /想定どおりでな 市民団体等では ければ実効性がな	た なかった原因> は実施できなかっ なかった				>	O要
要	(1)事業が今背景は?	「項目 分必要である理由・ (事業の必要性)	介護認定者数は年なることを予防す 要介護者の増加を ●①民間企業、N (理由) ■法令等	るための健康づくりの 抑制につながる。 IPO、市民団体等でで市が実施することが 体が市しかない	認定者が全体の約半数 の推進が求められてし は実施できない	数に達している。この いる。介護予防事業を		が健康を維持し、	②事前確認 想定どおりと 団() 民間企業 同() 市が先導 促進され	での想定と とした理由 、NPO、 で進めなけ た	がおりでなかった 一想定どおりです 市民団体等では ければ実効性がな こことで市民へ普	たなかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層				>	O要
	<ul><li>(1)事業が今 背景は?</li><li>(2)市が実施 あるか?</li></ul>	「項目 「必要である理由・ ・(事業の必要性)	介護認定者数は年 なることを予防す 要介護者の増加を ●①民間企業、N (理由) ■法会等 □提供主・ □その他	るための健康づくりの 抑制につながる。 IPO、市民団体等でで市が実施することが 体が市しかない の市が推進すべきであ	認定者が全体の約半費の推進が求められています。 は実施できないが定められている	数に達している。この いる。介護予防事業を	を推進することで高齢者だ	が健康を維持し、	②事前確認 想定どおりと ②10民間から ②10名である。 では、 のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	での想定とした理由、 、で役とないなたが、 が準が準が確が	がおりでなかった  /想定どおりです  市民団体等では  おれば実効性がな  ことで市民へ普  風策の目標の実現  Rされた	なかった原因> は実施できなかっ なかった F及が一層 引に貢献した				>	O要 O不要
要	<ul><li>(1)事業が今 背景は?</li><li>(2)市が実施 あるか?</li></ul>	が要である理由・ ・(事業の必要性)	介護認定者数は年なることを予防することを予防することを予防するのでは、	るための健康づくりの 抑制につながる。 IPO、市民団体等で で市が実施することが 体が市しかない ら市が推進すべきでより 値で進めることにより 施・提供することに。	認定者が全体の約半ま の推進が求められてい には実施できない。 が定められている の もの もの もの もの もの もの もの もの もの	数に達している。このいる。介護予防事業を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を推進することで高齢者だ	が健康を維持し、	②事前確認 想定どおりと 1①民間企業導導 1②市が先さ支援ス 1③サービス 1⑤サーの他	での想定とした理由 、で役となった が水準定供 が水変定供	だおりだおりでなかった  才想定どおりでなかった  市民団体等では  おれば実効性がな こことで市民へ普	なかった原因> は実施できなかっ なかった F及が一層 引に貢献した				>	〇要 〇不要
要	<ul><li>(1)事業が今 背景は?</li><li>(2)市が実施 あるか?</li></ul>	「項目 「必要である理由・ ・(事業の必要性)	介護認定者数は年すなることを予問することを予増加を ●①民間企業、N (理由) ■法供主他 □ 日治体でが主。 □ 市がが実! □ 市が支!	るための健康づくりの 抑制につながる。 IPO、市民団体等でで市が実施することが 体が市しかない 5市が推進すべきであ 導で進めることにより	認定者が全体の約半費の推進が求められていませまができない。 が定められている の名とり実効性が得られる。 より、良質で安定した。	数に達している。このいる。介護予防事業を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を推進することで高齢者だ	が健康を維持し、	②事前確認 想定 どおりと 間に 関係 できない と 関係 できる	での想定とした理由 、で役となった が水準定供 が水変定供	がおりでなかった  /想定どおりです  市民団体等では  おれば実効性がな  ことで市民へ普  風策の目標の実現  Rされた	なかった原因> は実施できなかっ なかった F及が一層 引に貢献した				>	O要 O不要
要	<ul><li>(1)事業が今 背景は?</li><li>(2)市が実施 あるか?</li></ul>	「項目 「必要である理由・ ・(事業の必要性)	介護認定者数は年すなることを予問することを予増加を ●①民間企業、N (理由) ■法供主他 □ 日治体でが主。 □ 市がが実! □ 市が支!	るための健康づくりの 抑制につながる。 IPO、市民団体等でで市が実施することにないない。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認定者が全体の約半まの推進が求められています。 おまま かっこう は実施できない が定められている はり、良質で安定した まり、良質で安定した 来・施策の目標の	数に達している。このいる。介護予防事業を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>を推進することで高齢者が</b>	が健康を維持し、	②事前確認 想定どおりと ②事前確認 ②の市が進さ支 で、の他の内容 ②の他の内容 ②の他の内容 ②の他の内容 ②の他の内容	での想定と しした理由 、で後と 、で後と な、で確保 が本の シ ・協働 働	がおりでなかった  一想定どおりです  市民団体等ではないです  市民団体等ではないです  市民団体の関係の実現である。  「ないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	なかった原因>  は実施できなかっ たかった そ及が一層  はに貢献した  した		刀具体的な内容・	必要性の理由		O要 O不要
要性	<ul><li>(1)事業が今 背景は?</li><li>(2)市が実施 あるか?</li></ul>	「項目 「必要である理由・ ・(事業の必要性)	介護認定者数は年なることを予防することを予防することを予防するのでは、	るための健康づくりの抑制につながる。  IPO、市民団体等でで市が実しかい。 市が推進するとない。 市が推進するるるるととによりで発掘さとにより政党図られる。 参加・協働の内容 市民の参画有り	認定者が全体の約半まの推進が求められています。 おまま かっこう は実施できない が定められている はり、良質で安定した まり、良質で安定した 来・施策の目標の	数に達している。このいる。介護予防事業を <その他の内容> <その他の内容> (その他の内容> (任業養予防教室実	工夫の具体的な内容 施の際、一部プログラム	が健康を維持し、 < < において、健康生	②事前確認 想定どおりと ②事前確認 ②の市が進さ支 (役市の支 )で、の他の内容 で、の他の内容 で、の他の内容 を、で、の他の内容 で、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の	での想定と しした理由 、で後と 、で後と な、で確保 が本の シ ・協働 働	がおりでなかった  一想定どおりです。  市民団体等ではまりれば実効性がなき。ことで市民へ  運策の目標の実現  まされた。	なかった原因>  は実施できなかっ たかった そ及が一層  はに貢献した  した	た   <市実施の	の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上			O要 O不要
要性 参加・	(1)事業が今 背景は? (2)市が実施 あるか? (市実施	「項目 「必要である理由・ ・(事業の必要性)	介護認定者数は年することを予増加を表していることを予増加を実施を表している。  ●①民間 ■ ②定法保全の他  ○②自治 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	るための健康がる。  IP O 市が出民にない、 きにとに、	認定者が全体の約半まの推進が求められています。 は実施できないが定められている は実効性が得られるより、良質で安定した 策・施策の目標の	数に達している。このいる。介護予防事業を <その他の内容> <その他の内容> (その他の内容> (任業養予防教室実	主推進することで高齢者が で高齢者が で高齢者が で高齢者が で高齢者が で高齢者が で高齢者が で高齢者が で高齢者が で高齢者が で高齢者が で高齢者が である。	が健康を維持し、 < < において、健康生	②事前確認 想定どおりと ②事前確認 ②の市が進さ支 (役市の支 )で、の他の内容 で、の他の内容 で、の他の内容 を、で、の他の内容 で、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の	での想定と しした理由 、で後と 、で後と な、で確保 が本の シ ・協働 働	がおりでなかった  一想定どおりです  市民団体等ではないです  市民団体等ではないです  市民団体の関係の実現である。  「ないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	なかった原因>  は実施できなかっ たかった そ及が一層  はに貢献した  した	た   <市実施の O①当初 O②当初	の具体的な内容・	必要性の理由		○要 ○不要 ○不要
要性参加·	(1)事業が今 背景は? (2)市が実施 あるか? (市実施	中項目 学必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	介護認定者数は年なることを予増加をませる。 ●①民間企業へ等性のでは、	るための健康づくりの 印制につながる。 IPO、市底団体等でが でではないいではないいではないでは、 の市が進めます。ことには、 では、では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 ののの参数を のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	認定者が全体の約半まの推進が求められています。 は実施できないが定められている は実効性が得られるより、良質で安定した 策・施策の目標の	数に達している。このいる。介護予防事業を <その他の内容> <その他の内容> (その他の内容> (任業養予防教室実	工夫の具体的な内容 施の際、一部プログラム	が健康を維持し、 < < において、健康生	②事前確認 想定どおりと ②事前確認 ②の市が進さ支 (役市の支 )で、の他の内容 で、の他の内容 で、の他の内容 を、で、の他の内容 で、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の	での想定と しした理由 、で後と 、で後と な、で確保 が本の シ ・協働 働	がおりでなかった  一想定どおりです  市民団体等ではないです  市民団体等ではないです  市民団体の関係の実現である。  「ないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	なかった原因>  は実施できなかっ たかった そ及が一層  はに貢献した  した	た <市実施の 〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 期待したとおり	必要性の理由	. CP	O要 O不要
要性参加·	(1)事業が今 背景は? (2)市が実施 (市実施) (1)市よの参加・ エ夫してい	中項目 学必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	介護認定者数は年することを予増加を表している。 ●①民間■公主を会のでは、「理由」 「日間 「日本 「日本 「日本 」」 「日本 「日本 」	るための健康づくりの 印制につながる。 IPO、市底団体等でが でではないいではないいではないでは、 の市が進めます。ことには、 では、では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 ののの参数を のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	認定者が全体の約半まの推進が求められています。 は実施できないが定められている は実効性が得られるより、良質で安定した 策・施策の目標の	数に達している。このいる。介護予防事業を <その他の内容> <その他の内容> (その他の内容> (任業養予防教室実	工夫の具体的な内容 施の際、一部プログラム	が健康を維持し、 < < において、健康生	②事前確認 想定どおりと ②事前確認 ②の市が進さ支 (役市の支 )で、の他の内容 で、の他の内容 で、の他の内容 を、で、の他の内容 で、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の	での想定と しした理由 、で後と 、で後と な、で確保 が本の シ ・協働 働	がおりでなかった  一想定どおりです  市民団体等ではないです  市民団体等ではないです  市民団体の関係の実現である。  「ないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	なかった原因>  は実施できなかっ たかった そ及が一層  はに貢献した  した	た <市実施の 〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	必要性の理由	. CP	○要の不要         ○不要         ○不要
要性	(1)事業が今 背景は? (2)市が実施 (市実施) (1)市よの参加・ エ夫してい	中項目 の必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	介護認定者数は年なることを予増加をませる。 ●①民間企業へ等性のでは、	るための健康づくりの 印制につながる。 IPO、市底団体等でが でではないいではないいではないでは、 の市が進めます。ことには、 では、では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 ののの参数を のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	認定者が全体の約半まの推進が求められています。 は実施できないが定められている は実効性が得られるより、良質で安定した 策・施策の目標の	数に達している。このいる。介護予防事業を <その他の内容> <その他の内容> (その他の内容> (任業養予防教室実	工夫の具体的な内容 施の際、一部プログラム	が健康を維持し、 < < において、健康生	②事前確認 想定どおりと ②事前確認 ②の市が進さ支 (役市の支 )で、の他の内容 で、の他の内容 で、の他の内容 を、で、の他の内容 で、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の	での想定と しした理由 、で後と 、で後と な、で確保 が本の シ ・協働 働	がおりでなかった  一想定どおりです  市民団体等ではないです  市民団体等ではないです  市民団体の関係の実現である。  「ないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	なかった原因>  は実施できなかっ たかった そ及が一層  はに貢献した  した	た <市実施の 〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	必要性の理由	. CP	○要の不要         ○不要         ○不要
要性参加·	(1)事業が今 背景は? (2)市が実施 (市実施) (1)市よの参加・ エ夫してい	中項目 の必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	介護認定者数は年かなることを予増加を実っては、	るための健康づくりの IP O 市が出しています。 ではないではないでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	認定者が全体の約半まの推進が求められています。 は実施できないが定められている。 は実効性が得られるより、良質で安定した。 まり、良質で安定した。	数に達している。このいる。介護予防事業を <その他の内容> <その他の内容> (その他の内容> (任業養予防教室実	工夫の具体的な内容 施の際、一部プログラム	が健康を維持し、 < < において、健康生	②事前確認 想定どおりと ②事前確認 ②の市が進さ支 (役市の支 )で、の他の内容 で、の他の内容 で、の他の内容 を、で、の他の内容 で、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の	で で し に い に に い に に の は に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	がおりでなかった  一想定どおりです  市民団体等ではないです  市民団体等ではないです  市民団体の関係の実現である。  「ないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	なかった原因> は実施できなかった かった をかった をかった を はて で を なが 一層 は に 貢献した れた に (又は今後、 その内容)	た <市実施の O①当初 O②当初 O③当初 <期待した	の具体的な内容・参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 環境	必要性の理由	. CP	○要の不要         ○不要         ○不要
要性参加・協働の工夫理	(1)事業が今 背景は? (2)市が実施 (市実施) (1)市よの参加・ エ夫してい	中項目 の必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	介護認定者数は年する。 「中国の	るための健康がる。  IPPの、市民団体等でが、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは	認定者が全体の約半まの推進が求められています。 は実施できないが定められている。 は実効性が得られるより、良質で安定した。 まり、良質で安定した。	数に達している。このいる。介護予防事業を <その他の内容> <その他の内容> (その他の内容> (任業養予防教室実	工夫の具体的な内容 施の際、一部プログラム 一の協力を得て実施して	が健康を維持し、 < < において、健康生	②事前確認 想定どおりと ②事前確認 ②の市が進さ支 (役市の支 )で、の他の内容 で、の他の内容 で、の他の内容 を、で、の他の内容 で、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の	で で し に い に に い に に の は に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	がおりでなかった  一想定どおりでで  市民団体等ではない。  市民団体等ではない。  おればでする。  をなれた。  をなれた。  ないないない。  の具体的な内容。  られる場合には	なかった原因> は実施できなかった かった をかった をかった を はて で を なが 一層 は に 貢献した れた に (又は今後、 その内容)	た   <市実施の  O①当初初  O②当初  O③当初  <期待した	の具体的な内容・参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 環境	必要性の理由 働の程度・内容 理由/期待以下	. CP	○要の不要         ○不要         ○不要
要性参加・協働の工夫理	<ul><li>(1)事業が今 背景は?</li><li>(2)市が実施の がるかま (1) (2)市がまか?</li><li>(2)市がより</li><li>(4) (4)</li><li>(5)</li><li>(6)</li><li>(7)</li><li>(7)</li><li>(8)</li><li>(9)</li><li>(1)</li><li>(1)</li><li>(1)</li><li>(2)</li><li>(2)</li><li>(3)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(5)</li><li>(6)</li><li>(7)</li><li>(7)</li><li>(8)</li><li>(9)</li><li>(9)</li><li>(1)</li><li>(1)</li><li>(1)</li><li>(2)</li><li>(2)</li><li>(3)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)</li><li>(4)&lt;</li></ul>	中項目 の必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	介護認定者教師する  「理由」  「中国・「中国・「中国・「中国・「中国・「中国・「中国・「中国・「中国・「中国・	るための健康がある。  IP へがする。  IP へがする。  IP では、	認定者が全体の約半まの推進が求められています。 は実施できないが定められている。 は実効性が得られるより、良質で安定した。 まり、良質で安定した。	数に達している。このいる。介護予防事業を <その他の内容> <その他の内容> (その他の内容> (任業養予防教室実	工夫の具体的な内容 施の際、一部プログラム 一の協力を得て実施して	が健康を維持し、 < < において、健康生	②事前確認 想定どおりと ②事前確認 ②の市が進さ支 (役市の支 )で、の他の内容 で、の他の内容 で、の他の内容 を、で、の他の内容 で、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の	で で し に い に に い に に の は に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	がおりでなかった  一想定どおりでで  市民団体等ではない。  市民団体等ではない。  おればでする。  をなれた。  をなれた。  ないないない。  の具体的な内容。  られる場合には	なかった原因> は実施できなかった かった をかった をかった を はて で を なが 一層 は に 貢献した れた に (又は今後、 その内容)	た <市実施の ○①当初の ○②当初 <期待した ○①想定	か具体的な内容・参加・協 期待した以上 期の期待したとおり の期待以下 に以上となった理 環!	必要性の理由 働の程度・内容 理由/期待以下 養への配慮	. CP	○要要       ○不要要       ○不要要       ○不要要       ○ である       ○ である
要性参加・協働の工夫	<ul><li>(1)事業が今 背景は?</li><li>(2)市がるか ある実施の 市大人しづくり 環境に配慮</li></ul>	「項目 の必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	介護認定者数は年する。 「中国の	るための健康がある。  IP へがする。  IP へがする。  IP では、	認定者が全体の約半まの推進が求められています。 は実施できないが定められている。 は実効性が得られるより、良質で安定した。 まり、良質で安定した。	数に達している。このいる。介護予防事業を <その他の内容> <その他の内容> (その他の内容> 低栄養予防教室実	工夫の具体的な内容 施の際、一部プログラム 一の協力を得て実施して	が健康を維持し、 < < において、健康生	②事前確認 想定どおりと ②事前確認 ②の市が進さ支 (役市の支 )で、の他の内容 で、の他の内容 で、の他の内容 を、で、の他の内容 で、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の	で で し に い に に い に に の は に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	がおりでなかった  一想定どおりでで  市民団体等ではない。  市民団体等ではない。  おればでする。  をなれた。  をなれた。  ないないない。  の具体的な内容。  られる場合には	なかった原因> は実施できなかった かった をかった をかった を はて で を なが 一層 は に 貢献した れた に (又は今後、 その内容)	た <市実施の ○①当初の ○②当初 <期待した ○①想定	の具体的な内容・参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待したとおり で以上となった理 ではよりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内容 理由/期待以下 養への配慮	. CP	○要         ○不要         ○不要         ○不要要         ○不要要
要性参加・協働の工夫理	<ul><li>(1)事業が今 背景は?</li><li>(2)市がるか ある実施の 市大人しづくり 環境に配慮</li></ul>	「項目 の必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	介護認定者教師する  「理由」  「中国・「中国・「中国・「中国・「中国・「中国・「中国・「中国・「中国・「中国・	るための健康がある。  IP へがする。  IP へがする。  IP では、	認定者が全体の約半まの推進が求められています。 は実施できないが定められている。 は実効性が得られるより、良質で安定した。 まり、良質で安定した。	数に達している。このいる。介護予防事業を <その他の内容> <その他の内容> (その他の内容> 低栄養予防教室実	工夫の具体的な内容 施の際、一部プログラム 一の協力を得て実施して	が健康を維持し、 < < において、健康生	②事前確認 想定どおりと ②事前確認 ②の市が進さ支 (役市の支 )で、の他の内容 で、の他の内容 で、の他の内容 を、で、の他の内容 で、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の	で で し に に に に に に に に に に に に に	がおりでなかった  一想定どおりでで  市民団体等ではない。  市民団体等ではない。  おればでする。  をなれた。  をなれた。  ないないない。  の具体的な内容。  られる場合には	なかった原因> は実施できなかった かった をかった をかった を はて で を なが 一層 は に 貢献した れた に (又は今後、 その内容)	た <市実施の ○①当初の ○②当初 <期待した ○①想定	の具体的な内容・参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待したとおり で以上となった理 ではよりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内容 理由/期待以下 養への配慮	. CP	○要要       ○不要要       ○不要要       ○不要要       ○ である       ○ である
要性参加・協働の工夫理	<ul><li>(1)事業が今 背景は?</li><li>(2)市がるか ある実施の 市大人しづくり 環境に配慮</li></ul>	「項目 の必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	介護認定者数は年すまで、	るための健康がある。  IP へがする。  IP へがする。  IP では、	認定者が全体の約半まの推進が求められています。 できない が定められている は実施できない が定められている はりま効性が得られる より、、良質で安定した 来・施策の目標の	数に達している。このいる。から、 数に達している。このいる。から、 くその他の内容〉 くその他の内容〉 (低栄養予防教室実) 活サポートリーダ	工夫の具体的な内容 正夫の具体的な内容 施の際、一部プログラム 一の協力を得て実施して 取組む内容	が健康を維持し、	② 事 前	でとし、で役たが水の ky を協働が考考 施しし R を ky	おりでなかった	たなかった原因> は実施できなかった ながった ながった は実施できなかった はのが一層 はに貢献した はた はた はては今後、 その内容)	た <市実施の O①当当初 O②当当初 O②当当初 C割特した O②想定 <想定どま	の具体的な内容・参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待したとおり で以上となった理 ではよりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内容 理由/期待以下 養への配慮	. CP	○要要       ○不要要       ○不要要       ○不要要       ○ である       ○ である
要性参加・協働の工夫理	(1) 事業が今? 第景は? (2) 市が実施の (2) 市がる実施の 市民のしていい。 (本制では、) 環境の になっていい。 環境の になっていい。	「項目 の必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	介護認定者数は年すまである。  「理由」 □ (理由) □ (型)	るためのは	認定者が全体の約半まの推進が求められています。 できない が定められている は実施できない が定められている はまり、良質 日標の はまり、 た策の目標の はない できない はまり、 できない できない できない できない できない できない できない できない	数に達している。このいる。から、このいる。介護予防事業を  「「はいった」では、一般に選手を持ちませる。  「は、一般に対している。このいる。このいる。このいる。このいる。このいる。このいる。このいる。この	工夫の具体的な内容 施の際、一部プログラム 一の協力を得て実施して 取組む内容 空性のチェック 定している	が健康を維持し、	② 事 前	でして でとし、 で役たが水の P めなっ ・確供 個別 でで役たが水の P かまで ・が水の P かまで ・が水の P かまで ・が水の P かまで ・が水の P かまで ・が水の P かまで ・が水の P かまで ・が水の と の 集がた ・が水の と の した ・が水の と の した ・が水の ・が、 ・が水の ・が水の ・が水の ・が、 ・が、 ・が、 ・が、 ・が、 ・が、 ・が、 ・が、	を表しています。	- なかった原因> - なかった原因> - は実施できなかったのかった。	た	か具体的な内容・参加・協 期待した以上 期の期待したとおり に以上となった理 ではおりでなかった原	必要性の理由 働の程度・内容 理由/期待以下 養への配慮 た	. CP	○ 要要       ○ 要要       ○ 要不要要       ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性参加・協働の工夫理	(1) 事業が今? 第景は? (2) 市が実施の (2) 市がる実施の 市民のしていい。 (本制では、) 環境の になっていい。 環境の になっていい。	「項目 の必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	介護認定者数かは年すまでは、	るためのは、	認定者が全体の約半まの推進が求められています。   は実施できないが定められている   は実施られている   は実施られている   は実施られている   は実施できないが定められる   はりより、   はのできなにが   はのできなにが   はのできないが   はのできないが   はのできないが   はのできないが   はのできないが   はのできないが   はのできないが   はのできないが   はのできないが   はのは、   はのながは、   はの数対   はの数数   はの数	数に達している。このから、このから、このから、から、から、から、から、から、から、から、から、から、から、から、から、できない。 くその他の内容 マンタ・できない できない できない できない できない できない できない できない	工夫の具体的な内容 施の際、一部プログラム 一の協力を得て実施して 取組む内容 空性のチェック 定している	が健康を維持し、 < において、健康生 いる。	② 事 前	でして でとし、 で役たが水の P めなっ ・確供 個別 でで役たが水の P かまで ・が水の P かまで ・が水の P かまで ・が水の P かまで ・が水の P かまで ・が水の P かまで ・が水の P かまで ・が水の と の 集がた ・が水の と の した ・が水の と の した ・が水の ・が、 ・が水の ・が水の ・が水の ・が、 ・が、 ・が、 ・が、 ・が、 ・が、 ・が、 ・が、	を表しています。	たなかった原因> は実施できなかった ながった ながった は実施できなかった はのが一層 はに貢献した はた はた はては今後、 その内容)	た	か具体的な内容・参加・協 期待した以上 期の期待したとおり に以上となった理 ではおりでなかった原	必要性の理由 働の程度・内容 理由/期待以下 養への配慮 た	. CP	○要要       ○不要要       ○不要要       ○不要要       ○不要要       ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
要性参加・協働の工夫理	(1) 事業が今? 第景は? (2) 市が実施の (2) 市がる実施の 市民のしていい。 (本制では、) 環境の になっていい。 環境の になっていい。	「項目 の必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	介護認定者数字 かな は は すす を する で	るためのは	認定者が全体の約半まの推進が求められていた。 は実施できないが定められている。 は実施できないがに定められている。 は実施できないがに変められている。 は実施できないがに変められる。 は実効性が得らなる。 は実力に変現況に強いを対策・・施策の目標の は、10回ので	数に達している。このから、このから、このから、から、介護・一体の内容を対している。このから、一体の内容を対している。このから、一体の内容を対している。この他の内容をはいる。  「は、一体では、一体では、一体では、一体では、一体では、一体では、一体では、一体で	工夫の具体的な内容 施の際、一部プログラム 一の協力を得て実施して 取組む内容 単性のチェック 定している はない	が健康を維持し、 < において、健康生 いる。	②②事が と と	で と N で 役 た が 水 の い か が 考 は 働 え と 由 い 、 で 役 た が 水 の い か が 考 は 働	ではいいて、	を なかった原因 > は実施できなかった原因 > は実施できなかった	た	の具体的な内容・参加・協 期期待したとおり したたとおりの期待にという に以上となった理 だどおりでなかった原 なとなった原因〉	必要性の理由 働の程度・内容 理由/期待以下 養への配慮 た	字であった原因>	○ 要要       ○ 要要       ○ 要不要要       ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性参加・協働の工夫環境への配慮	(1) 事業が今? 第景は? (2) 市が実施の (2) 市がる実施の 市民のしていい。 (本制では、) 環境の になっていい。 環境の になっていい。	「項目 の必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	介護認定者数字 かな は は すす を する で	るためのは ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	認定者が全体の約半まの推進が求水められています。   は実施できないる   は実施できないる   るりより   りょり   の名   の名   の名   の名   の名   の名   の名   の	数に達している。こののいる。このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、	工夫の具体的な内容 施の際、一の協力を得て実施して が象別における目標値(と 定の対策 「⑤PFI等民間資ご	が健康を維持し、	②②事が と と	で L N Z 達成 大 で B D O なっ ・ 確供	を表しています。	なかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった すみが一層 はに貢献した した (又は今後、 その内容)  ○①目標値達成 ○②目標値を達成した	た	か具体的な内容・ 参加・協 期期待したとより の期待け以よおり に以上となった理 環 でなかった原 なとなった原因> 事業 〇①事前の想	必要性の理由 働の程度・内容 理由/期待以下 竟への配慮 たこ 環因>	字 であった原因> こついて	○ 要要       ○ 要要       ○ 要不要要       ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性参加・協働の工夫理	(1) 事業が今? (2) 市あの(市 また) からのしづく がった (2) 市あの(市 また) がった (4) がった (4) では、 (5) では、 (6) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、 (1) 目標 設定 (2) 事業費 背 (2) 事業費 背 (2) 事業費 背 (3) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (6) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、 (9) では、 (9) では、 (9) では、 (9) では、 (1) では、 (1) では、 (2) では、 (2) では、 (3) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (7) では、	面項目  ・	介護認定者数は年する。  「理由」 □ 日本 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	るためでする。	認定者が全体の約れています。	数に達している。こののいる。このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、	工夫の具体的な内容施の際、一の協力を得て実施しての協力を得て実施して取組む内容を定しているはない対象例における目標値(と定の対策	が健康を維持し、	②②	で L N Z 達成 で L N Z を B B C A C A C A C A C A C A C A C A C A	ではまりでなかった を ではないでは、	なかった原因>     は実施できなかっ     は次のから     はた     は、    できなかっ     はながらた     層    はした     は、    できなかっ     はながられる     はながらながられる     はながられる     はながられる	た	か具体的な内容・ 参加・協 期期待したとより の期待け以よおり に以上となった理 環 でなかった原 なとなった原因> 事業 〇①事前の想	必要性の理由 働の程度 内容 自由 / 期待以下 意介の配慮 た (取) と でながまりりでなか	字 であった原因> こついて	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効	<ul> <li>(1)事業が今</li> <li>(2)市がる実施の</li> <li>市まままののしづくの</li> <li>(本書) では、</li> <li>(本書)</li></ul>	面項目  ・	介護認定者数形する。  「理由」	るためでは、	認定者が全体の約れています。	数に達している。こののいる。このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、	工夫の具体的な内容を施の際、一の協力を得て実施しての場合を表しての協力を得て実施しての協力を存っているはない。対象例における目標値(と定の対策 「⑤ P F I 等民間資ごの子の他	が健康を維持し、	②②事前	で L N Z 達成 で L N Z を B B C A C A C A C A C A C A C A C A C A	ではまりでなかった を ではないでは、	なかった原因>     は実施できなかっ     は次のから     はた     は、    できなかっ     はながらた     層    はした     は、    できなかっ     はながられる     はながらながられる     はながられる     はながられる	た	参加・協 期期待したとおり したととおり で以上となった理 とどおりでなかった原 なとなった原因> なとなった原因> で②事前の想	必要性の理由 働の程度 内容 自由 / 期待以下 意介の配慮 た (取) と でながまりりでなか	字 であった原因> こついて	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1) 事業が今? (2) 市あの(市 また) からのしづく がった (2) 市あの(市 また) がった (4) がった (4) では、 (5) では、 (6) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、 (1) 目標 設定 (2) 事業費 背 (2) 事業費 背 (2) 事業費 背 (3) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (6) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、 (9) では、 (9) では、 (9) では、 (9) では、 (1) では、 (1) では、 (2) では、 (2) では、 (3) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (7) では、	面項目  ・	介護認定者数字 かまな まな は な が な 要 か は を まま	るためのは、	認定者が全体の約れています。	数に達している。このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、	工夫の具体的な内容を施の際、一の協力を得て実施しての場合を表しての協力を得て実施しての協力を存っているはない。対象例における目標値(と定の対策 「⑤ P F I 等民間資ごの子の他	が健康を維持し、	②②	で L N Z 達成 で L N Z を B B C A C A C A C A C A C A C A C A C A	ではまりでなかった を ではないでは、	なかった原因>     は実施できなかっ     は次のから     はた     は、    できなかっ     はながらた     層    はした     は、    できなかっ     はながられる     はながらながられる     はながられる     はながられる	た	参加・協 期期待したとおり したととおり で以上となった理 とどおりでなかった原 なとなった原因> なとなった原因> で②事前の想	必要性の理由 働の程度 内容 自由 / 期待以下 意介の配慮 た (取) と でながまりりでなか	字 であった原因> こついて	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1)事業計算 (2)市が名字 (2)市がる字 (2)市がる字 (2)市がる字 (2)市がる字 (4) (4) (5) (5) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	「項目 か必要である理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	介護認定者数かにするできます。 ● ① ① 日間 ■ 日本 ② ② ② ② ② ③ ③ ② ② ② ② ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③	るためのでは、	認定者が全体の約れています。	数に達している。このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、	工夫の具体的な内容を施の際、一の協力を得て実施しての場合を表しての協力を得て実施しての協力を存っているはない。対象例における目標値(と定の対策 「⑤ P F I 等民間資ごの子の他	が健康を維持し、	②②	で L N Z 達成 で L N Z を B B C A C A C A C A C A C A C A C A C A	ではまりでなかった を ではないでは、	なかった原因> は実施できなかっ たなかった を	た   <市実施の   ○①当当初初   ○②当当初初初   ○②当当 した   ○②割   ○②割   ○②割   ○②割   ○②割   ○②割   ○②割   ○②割   ○○②割   ○○②割   ○○②割   ○○○○○○○○○○	参加・協 期期待したとおり したととおり で以上となった理 とどおりでなかった原 なとなった原因> なとなった原因> で②事前の想	必要性の理由 働の程度・内容 できなかっ できなかっ できながっ なかっ できながっ ながっ だい こうしゅう かい ない こうしゅう かい こうしゅう はい こうしゅう しゅうしゅう しゅう	字 であった原因> こついて いった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1) 事背 ポイマ (2) 市あ (1) 事 (2) 市 (2) 市 (3) 目標 (3) 目標 (2) 事 い (3) 目標 (3) 目標 (3) 目標 (3) 目標 (3) 目標 (4) 第 (5) 第 (	面項目  「中では、	介護認定者数かにする。  「理由」 □ □ ○ ② ○ ② ○ ③ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	るためのでない。	認定者が全体のわれている。  「などのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	数に達している。こののから、このから、このから、このから、このから、このから、このから、このから	工夫の具体的な内容を施の際、一の協力を得て実施しての場合を表しての協力を得て実施しての協力を存っているはない。対象例における目標値(と定の対策 ロ⑤ P F I 等民間資ニのその他	が健康を維持し、	②②	で L N Z 達 L L N C N C N C N C N C N C N C N C N C	では、	- なかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった及 にするが、	た マ市実施の O O 3 当当	か具体的な内容・参加・協 期期待したとり にしたにという。 に以上となった。 でなかった。 でなかった。 の(2)事が前前ののと はとなった。 事前前ののととなった。 事前ののという。 ではなかった。 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなから、これではなから、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは	必要性の理由 働の程度・内容 できなかっ できなかっ できながっ なかっ できながっ ながっ だい こうしゅう かい ない こうしゅう かい こうしゅう はい こうしゅう しゅうしゅう しゅう	字 であった原因> こついて いった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(2) 市 3 (2) 市 5 (2) 市 5 (2) 市 5 (3) 目標という。 (4) 日 標という。 (5) 日 標という。 (6) 日 標という。 (7) 日 標という。 (7) 日 標という。 (8) 日 標という。 (9) 日 様という。 (1) 日 標という。 (2) 事いる。 (4) 日 様という。 (5) 日 様という。 (6) 日 様という。 (7) 日 様という。 (8) 日 様という。 (9) 日 様という。 (1) 日 様という。 (2) 事いる。 (3) 日 様という。 (4) 日 様という。 (5) 日 様という。 (6) 日 様という。 (7) 日 様という。 (8) 日 様という。 (9) 日 様という。 (1) 日 様という。 (2) 事いる。 (3) 日 様という。 (4) 日 様という。 (5) 日 様という。 (6) 日 様という。 (7) 日 様	面項目  「中では、	介護認定者数かにするできます。 ● ① ① 日間 ■ 日本 ② ② ② ② ② ③ ③ ② ② ② ② ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③	るためのは ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	認定者が全体のわれている。  「などのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	数に達している。こののから、このから、このから、このから、このから、このから、このから、このから	工夫の具体的な内容 施の際、一なの際、一なの際、一なの際ができます。 を推進することで高齢者が を持ている。 な対象例における目標値(と 定の対策 の対策 の対策 の対策 の対策 の対策 の対策 の対策 の対策 の対策	が健康を維持し、	②② 想	で L N Z 達 L L N C N C N C N C N C N C N C N C N C	だおりでなかった	- なかった原因 > は実施できなかっ	た マ市実施の O O 3 当当	か具体的な内容・参加・協 期期待したとり にしたにという。 に以上となった。 でなかった。 でなかった。 の(2)事が前前ののと はとなった。 事前前ののととなった。 事前ののという。 ではなかった。 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなから、これではなから、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは	必要性の理由 働の程度・内容 できなかっ できなかっ できながっ なかっ できながっ ながっ だい こうしゅう かい ない こうしゅう かい こうしゅう はい こうしゅう しゅうしゅう しゅう	字 であった原因> こついて いった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 <b>3</b>	(1) 事背景は? (2) 市あのでは、 (2) 市あのでは、 (2) 市あのでは、 (3) 目投いでは、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、 (1) 目標とは、 (1) 目標とは、 (2) 事は、 (3) 目投いでは、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (6) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、	面項目  の必要である要性)  の必要性は の必要性は の必要性は の必要性)  して事業を進めて  とのが  には適切か?  には適切か?  には適切が?  には適びが?  には適びが?  には適びが?  には適びが?	介護認定者数字 かます。	るためのでは、	認定者が全体の約れている。  「は実施でもないる。 「は実施でれている。 「は実施でれている。 「は実施でれている。 「は実施でれている。 「は実施でれている。 「は実施でれている。 「は実施でれている。 「は実施でれている。 「は実施でれている。」 「は実施でれている。 「は実施でれている。」 「は実施でれている。」 「は実施でもないる。 「は実施でもないる。」 「は実施でもないる。」 「は実施でもないる。 「は実施でもないる。」 「は実施でもないる。」 「は実施でもないる。」 「は実施できないる。」 「は実施できないる。 「は実施できないる。」 「は実施できないる。」 「は実施できないる。 「は実施できないる。」 「はまた」 「はまたまた」 「はまたまた」 「はまたまた」 「はまたまた」 「はまたまたまたまたまたまた。 「は	数に達している。このから、このから、このから、このから、このから、このから、このから、このから、	工夫の具体的な内容を施の際、一を指性のチェックである。 取組む内容  整性のチェック 定しているはな。例によける目標値(と 定の対策  □⑤・受をの他  を定めている。  計算方法 目標値・現況値)×費」 目標値・現況値)×費」	が健康を維持し、	②② 想	で L N Z 達 L L N C N C N C N C N C N C N C N C N C	だおりでなかった	- なかった原因 > は実施できなかっ	た マ市実施の O O 3 当当	か具体的な内容・参加・協 期期待したとり にしたにという。 に以上となった。 でなかった。 でなかった。 の(2)事が前前ののと はとなった。 事前前ののととなった。 事前ののという。 ではなかった。 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなかった。」 「ではなから、これではなから、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは	必要性の理由 働の程度・内容 できなかっ できなかっ できながっ なかっ できながっ ながっ だい こうしゅう かい ない こうしゅう かい こうしゅう はい こうしゅう しゅうしゅう しゅう	字 であった原因> こついて いった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 <b>3</b>	(1) 事背 ポイマ (2) 市あ (1) 事 (2) 市 (2) 市 (3) 目 投 (3) 目 投 (1) 目 標 と (3) 目 (2) 事 い (3) 目 (2) 事 (3) 目 (4) に (5) に (5) に (6) に (6) に (7) に (7) に (8) に (8) に (9) に (1) に (	面項目  の必要である要性)  の必要性は の必要性は の必要性は の必要性)  して事業を進めて  とのが  には適切か?  には適切か?  には適切が?  には適びが?  には適びが?  には適びが?  には適びが?	介護認定者数字 かますまで で	るためのでない。	認定者が全体の約れている。  「は実施でれている。 「は実施でれている。 「は実施でれている。 「は実施でれている。 「は実施でれている。 「は実施でれている。 「は実施でれている。 「は実施でれている。 「は実施でれている。 「は実施でれている。」 「は実施でれている。 「は実施でれている。」 「は実施でれている。 「は実施でれている。」 「は実施でれている。」 「は実施でれている。」 「は実施でれている。」 「は実施でれている。」 「は実施でれている。」 「は実施では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	数に達している。こののから、このから、このから、このから、このから、このから、このから、このから	工夫の具体的な内容 施の際、一なの際、一なの際、一なの際ができます。 を推進することで高齢者が を持ている。 な対象例における目標値(と 定の対策 の対策 の対策 の対策 の対策 の対策 の対策 の対策 の対策 の対策	が健康を維持し、	②② 想	で L N Z 達 L L N C N C N C N C N C N C N C N C N C	だおりでなかった	を なかった原因 > は実施できなかった原因 > は実施できなかった原因   できなかって 層	た マ市実施の O O 3 当当	の具体的な内容・参加・協 期期待に以とおりでないった理 でなかった原 はどおりでなかった原 の②② 東部前前 おり で で 想定 となった	必要性の理由 働の程度・内容 できなかっ できなかっ できながっ なかっ できながっ ながっ だい こうしゅう かい ない こうしゅう かい こうしゅう はい こうしゅう しゅうしゅう しゅう	字 であった原因> こついて いった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性 参加・協働の 日夫 環境への配慮 効率性 3	(1) 事背景は? (2) 市あのでは、 (2) 市あのでは、 (2) 市あのでは、 (3) 目投いでは、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、 (1) 目標とは、 (1) 目標とは、 (2) 事は、 (3) 目投いでは、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (6) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、	面項目  の必要である要性)  の必要性は の必要性は の必要性は の必要性)  して事業を進めて  とのが  には適切か?  には適切か?  には適切が?  には適びが?  には適びが?  には適びが?  には適びが?	介護認定者数字 かます。	るためのでない。	認定者が全体のわれています。  「は実施でれている」  「はまたでは、ののののは、対象では、ののののは、対象では、対象では、対象でののは、対象では、対象では、対象では、対象を対す。  「は、対象を対す、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	数に達している。このから、このから、このから、このから、このから、このから、このから、このから、	工夫の具体的な内容を施の際、一を指性のチェックである。 取組む内容  整性のチェック 定しているはな。例によける目標値(と 定の対策  □⑤・受をの他  を定めている。  計算方法 目標値・現況値)×費」 目標値・現況値)×費」	が健康を維持し、	②② 想	で L N Z 達 L L N C N C N C N C N C N C N C N C N C	だおりでなかった	を なかった原因 > は実施できなかった原因 > は実施できなかった原因   できなかって 層	た マ	の具体的な内容・参加・協 期期待に以とおりでないった理 でなかった原 はどおりでなかった原 の②② 東部前前 おり で で 想定 となった	必要性の理由 働の程度・内容 できなかっ できなかっ できながっ なかっ できながっ ながっ だい こうしゅう かい ない こうしゅう かい こうしゅう はい こうしゅう しゅうしゅう しゅう	字 であった原因> こついて いった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○